

事 務 連 絡
令和 6 年(2024 年)12 月 25 日

各保健所設置市保健所予防接種業務担当課長 様

保健福祉部感染症対策局感染症対策課課長補佐

RS ウイルス母子免疫ワクチンを妊娠時に接種した際の母子健康手帳への
記録について

RS ウイルス母子免疫ワクチンについては、令和 6 年 1 月に「妊婦への能動免疫による新生児及び乳児における RS ウイルスを原因とする下気道疾患の予防」を適応症として、製造販売承認され、令和 6 年 5 月 31 日から一般診療でも接種可能となっています。

当該ワクチンは、任意接種のワクチンではありますが、母子免疫による新生児・乳児の予防を目的とするワクチンであることから、日本産科婦人科学会では、「RS ウイルス母子免疫ワクチン（アブリスボ筋注用）を接種した妊婦への注意点」を会員向けに発出し、妊娠 24 週～36 週の妊婦がワクチンを接種した場合は、母子健康手帳への記録と小児科医師に対して接種歴の伝達を行うことが乳児の健康管理の上で重要であると周知されておりますので、妊婦に対する保健指導の場面などでの情報提供についてよろしくお願いいたします。

また、別紙により貴市医師会へ周知いただくようお願いいたします。

記

添付資料 RS ウイルス母子免疫ワクチン（アブリスボ筋注用）を接種した妊婦への注意点
（日本産科婦人科学会発出文書）

予防接種係

電話：011-206-0359（内線：38-835）

Mail：covid.wakuchin@pref.hokkaido.lg.jp